

- 測定結果 .....2・3面
- 家庭で出来る低減対策 .....4面

2012年 7月14日(土) 放射能対策特別号  
 (平成24年)

広報いちかわは新聞折り込みでお届けするほか、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。

## 放射能対策を着実に推進



低減対策として効果のあった天地返し（大和田小学校）



低減対策のひとつ、芝の深刈り（山桜公園）

市では、昨年11月に改訂した「市川市放射線量低減の取り組みに係る基本方針」とその実施計画で、公共施設で目標とする年間追加被ばく線量を1mSv以下と定めまし  
 た。現在、この目標を達成するため、低減対策を行う目安  
 値を0.23μSv/時とし、この数値以上となった場合には  
 低減対策を優先的に進めています。  
 また、内部被ばく対策として、給食や農産物などの放射  
 性物質検査を定期的に行っています。（放射能対策課）

### 具体的な取り組みと現在の状況

#### 1 対策実施後、子ども関連施設で「目安値を下回る」

市では、低減対策実施の目安値を、公園で0.23μSv/時、小・中学校、幼稚園、保育園の校庭などでは更に厳しい0.19μSv/時としています。昨年の測定で、小学校6校、保育園3園、公園73カ所で目安値を超えたため、これらの施設で天地返しや草刈りなどの低減対策を実施しました。その結果、今年3月以降はすべての子ども関連施設で目安値を下回っています。

#### 2 給食や市内農産物で「国の基準値を下回る」

小・中学校や保育園などの給食の検査では、給食食材の他、実際に提供された給食1食分を1週間まとめて検査しています。これまで放射性物質は検出されていません。  
 また、市内産の農産物では、代表的な作物を市や県で検査しています。これまで検査したすべての市内産農産物で、一般食品の基準値を下回っています。

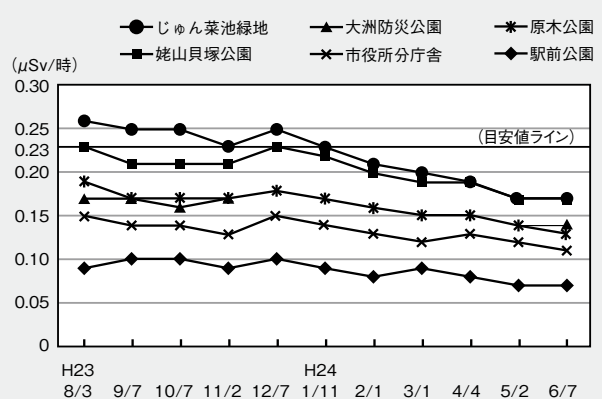
#### 3 定点調査では「2月以降0.23μSv/時未満」

市内の空間放射線量の推移を確認するため、市内6地点の定点調査を週1回行っています。下のグラフを見ると、北部地区ほど線量が高い傾向

#### 4 毎日の水道水検査で「放射性物質検出されず」

県水道局では原則的に毎日、水質検査を行っています。原子力発電所事故直後を除き、放射性物質は水道水から検出されていません。  
 閩県水道局浄水課

市内定点の空間放射線量調査（測定高さ:50cm）



※1~3の詳細は2・3面をご覧ください

向はありますが、今年2月以降は目安値である0.23μSv/時未満となっています。

市民のみなさんにおかれましては、日頃より、市川市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。



市長 大久保 博

本特別号は、小さなお子さんをお持ちの家庭を中心に多くのみなさんが不安に感じ、多数のご意見をいただいております放射能対策について、より深いご理解をいただきたいと考え、発行させていただきました。

市では、放射能対策に取り組むため、昨年11月に放射能対策担当室を設置し、また、本年4月には、市長直轄の組織である危機管理室の中に放射能対策課を設置し、市民のみなさんのご協力のもと、放射線量の低減対策等に努めてまいりました。

今後も引き続き、局所的に放射線量が高い場所については低減対策を行うとともに、学校等の給食や食材、プールの水、市内産の農産物、河川や海に堆積している土などの放射性物質の検査を継続し、調査結果を公表してまいります。

市民のみなさんが安心して暮らすことができるよう、全力で取り組んでまいりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。



# 放射線量の測定

- ・単位はμSv/時
- ・測定機器はシンチレーション式サーベイメータ(TCS-172B[日立アロカメディカル社製])
- ・市の定めた低減対策を優先的に行う目安値は0.23μSv/時以上。ただし、小・中学校等、幼稚園等、保育園については、さらに厳しい0.19μSv/時以上とした。

## 公園調査

地域	測定地点	住 所	測定日	測定高さ	
				100cm	50cm
北東部	迎米公園	大野町1-541	7/4	0.15	0.18
	こぶし公園	南大野2-3	7/4	0.09	0.12
	猪山貝塚公園	柏井町1-1235	7/4	0.16	0.17
北西部	里見公園(芝生広場)	国府台3-3	7/4	0.13	0.12
	須和田公園	須和田2-34	7/4	0.13	0.14
	じゅん菜池緑地	中国分4-27	7/4	0.17	0.17
中部	山桜公園	市川南3-14	7/4	0.17	0.18
	市川駅南公園	大洲4-18	7/4	0.10	0.11
	大洲防災公園	大洲1-18	7/4	0.13	0.13
南部	原木公園	原木2486-3	7/4	0.12	0.13
	塩焼中央公園	塩焼5-6	6/11	0.10	0.12
	行徳中央公園	富浜3-10	6/11	0.14	0.17
その他	南行徳公園	相之川4-1	6/11	0.12	0.11
	東海面公園	南行徳4-7	6/11	0.11	0.13
	広尾防災公園	広尾2-3	6/11	0.18	0.18

※測定日はすべて平成24年

## 市民講座

放射線に対する正しい知識や健康への影響を知っていただくため、5月18日にメディアパーク市川で、25日には行徳文化ホールI&Iで、それぞれ市民講座「放射線による健康への影響について～食品による内部被ばくと新基準値～」を開催しました。放射線医学総合研究所から招いた石原弘氏と田嶋克史氏に対し寄せられた主な質問、及びその回答は次のとおりです。



石原弘氏による市民講座(5月18日)

**Q1** 真間川や江戸川、東京湾に堆積している土から、高濃度の放射性セシウムが検出されているとニュースで聞きましたが、海水浴などは大丈夫でしょうか。

**A1** 放射性セシウムは土につくと、簡単にはとれません。したがって海底の土からセシウムが検出されたとしても、海水にはほとんど移行しません。また、環境省では、平成23年6月に海水浴場における放射性物質の基準値を策定しました。都道府県が各海水浴場で測定したところ、放射性物質は検出されていませんので、それほど気にしなくても大丈夫だと考えています。

**Q2** 子どもが通う小学校の側に川があります。すぐ近くを通っても被ばくの可能性はないのでしょうか。

**A2** もし川底の土などに放射性セシウムが堆積したとしても、川からセシウムが揮発などして身体に入ることはありません。したがって、被ばくについては、川周辺の空間放射線量を確認されるとよいでしょう。

**Q3** 子どもは草むらや土手などで遊ぶことも多いと思いますが、帰った後は、手を拭くくらいで大丈夫でしょうか。それとも、しっかりと手を洗った方がいいでしょうか。

**A3** 子どもは手を口に入れることも多いので、出来る限り洗った方がよいと考えられます。しっかりと手洗いをすれば十分に安全です。

※市民講座のアンケート結果やその他の質問などは市公式Webサイトをご覧ください

## 小・中学校等調査

測定地点	住 所	校庭または園庭	
		測定日	測定高さ
		100cm	50cm
大町小学校	大町84-10	4/16	0.15 0.15
稲越小学校	稲越町518-2	4/19	0.15 0.16
中国分小学校	中国分1-22-1	4/25	0.15 0.15
国府台小学校	国府台5-25-4	4/25	0.11 0.11
第五中学校	大野町3-1993	4/16	0.12 0.12
大柏小学校	大野町2-1877	4/16	0.11 0.12
東国分中学校	東国分3-5-1	4/19	0.14 0.15
曾谷小学校	曾谷7-18-1	4/19	0.12 0.12
国分小学校	東国分2-4-1	4/19	0.12 0.13
第一中学校	国府台2-7-1	4/25	0.15 0.16
大野小学校	南大野1-42-1	4/16	0.12 0.14
柏井小学校	柏井町1-1149-1	4/16	0.12 0.12
下貝塚中学校	下貝塚3-13-1	4/19	0.11 0.11
宮久保小学校	宮久保5-7-1	4/25	0.12 0.12
第三中学校	曾谷3-2-1	4/19	0.12 0.13
百合台小学校	曾谷6-10-1	4/25	0.13 0.13
第二中学校	須和田2-34-1	4/25	0.10 0.10
須和田の丘支援学校	須和田2-34-1	4/25	0.13 0.13
真間小学校	真間4-1-1	5/1	0.12 0.13
菅野小学校	菅野6-14-1	4/19	0.12 0.12
市川小学校	市川2-32-5	5/1	0.13 0.13
八幡小学校	八幡3-24-1	5/1	0.11 0.11
富貴島小学校	八幡6-10-11	4/19	0.13 0.12
北方小学校	北方町4-1356-1	4/25	0.10 0.10
若宮小学校	若宮3-54-10	4/16	0.12 0.11
第四中学校	中山1-11-1	4/16	0.09 0.09
中山小学校	中山1-1-5	4/16	0.12 0.13
鬼高小学校	鬼高2-13-5	5/1	0.11 0.11

※測定日はすべて平成24年

# 測定結果

放射線と放射性物質について、4月からの測定結果を中心に掲載します。

# 食品に含まれる放射性物質の検査

## 市内産の農作物

検査月	品目	検査結果	
		セシウム134	セシウム137
23/11	ホウレンソウ、ネギ、キャベツ、ブロッコリー、カブ、コマツナ、ダイコン、カキ、キウイフルーツ	検出せず	検出せず
12	ブロッコリー、イチゴ、ネギ、サツマイモ	検出せず	検出せず
24/1	ハクサイ、ネギ	検出せず	検出せず
3	アイスプラント、ブロッコリー、トマト	検出せず	検出せず
4	★タケノコ①	基準値以下	基準値以下
	★タケノコ②	基準値以下	基準値以下
	★タケノコ③	基準値以下	基準値以下
	★トマト、コマツナ、ホウレンソウ	検出せず	検出せず
5	★エダマメ、ソラマメ、ウメ、キャベツ、フキ	検出せず	検出せず
	エダマメ	検出せず	検出せず
6	エダマメ、キュウリ、トマト、ブルーベリー、タマネギ、ジャガイモ	検出せず	検出せず

※市がNaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータで測定。ただし品目に★印があるものは、県がゲルマニウム半導体検出器で測定。

## 市内産の水産物等

検査月	品目		検査結果	
	行徳漁場	南行徳漁場	セシウム134	セシウム137
23/11	乾ノリ	—	検出せず	検出せず
24/1	—	乾ノリ	基準値以下	基準値以下
	ハマグリ	—	検出せず	基準値以下
2	乾ノリ	乾ノリ	検出せず	検出せず
4	ハマグリ・乾ノリ	ハマグリ	検出せず	検出せず
5	乾ノリ	—	検出せず	検出せず
6	ホンビノスガイ	ハマグリ	検出せず	検出せず
		ハゼ(江戸川放水路)	検出せず	検出せず

※県がゲルマニウム半導体検出器で測定。ただしハゼについては、市がNaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータで測定。

## 幼稚園等調査

測定地点	住 所	校庭または園庭	
		測定日	測定高さ
		100cm	50cm
大町不二幼稚園	大町103	4/24	0.11 0.12
浄光寺幼稚園	大野町3-1917	5/18	0.13 0.14
わかたけ幼稚園	北方町4-1798	5/1	0.12 0.12
築葉根幼稚園	北方町4-2171	5/1	0.09 0.09
国府台文化幼稚園	中国分3-6-24	5/1	0.08 0.09
若宮幼稚園	若宮3-53-4	5/1	0.11 0.12
みどり幼稚園	中山3-10-4	5/1	0.08 0.09
アイリス幼稚園	北方2-29-9	5/1	0.10 0.10
アンデルセン幼稚園	堀之内1-9-17	6/14	0.14 0.15
いなほ幼稚園	国分3-4-12	5/18	0.07 0.07
三愛幼稚園	東国分1-20-12	5/11	0.10 0.09
国分幼稚園	曾谷5-32-18	5/11	0.08 0.09
百合台幼稚園	曾谷6-10-1	5/11	0.13 0.13
曾谷幼稚園	曾谷1-4-1	4/24	0.12 0.12
昭和学院幼稚園	宮久保1-3-8	4/24	0.16 0.17
宮久保幼稚園	宮久保6-7-2	4/24	0.07 0.07
須和田幼稚園	須和田1-20-3	5/11	0.10 0.11
真間山幼稚園	真間4-9-1	4/24	0.07 0.07
自然幼稚園	市川11-24-21	4/17	0.08 0.08
大洲幼稚園	大洲4-3-12	4/17	0.12 0.12
市川聖マリア幼稚園	八幡3-19-12	4/17	0.11 0.11
市川学園幼稚園	八幡5-1-10	4/24	0.10 0.11
富貴島幼稚園	八幡6-12-12	4/24	0.13 0.14
日出学園幼稚園	菅野2-21-12	4/17	0.10 0.10
市川学園第二幼稚園	東菅野4-13-1	4/24	0.06 0.06
白菊幼稚園	南八幡3-15-1	4/17	0.08 0.09
つくし幼稚園	大和田3-3-3	4/17	0.14 0.14
鬼高幼稚園	鬼高3-14-18	4/17	0.10 0.11
稲荷木幼稚園	稲荷木1-14-1	4/17	0.14 0.14
ソフィア幼稚園	稲荷木3-22-5	4/17	0.12 0.12
原木幼稚園	原木1-8-1	5/1	0.10 0.11
信篤幼稚園	高谷1-8-1	5/1	0.11 0.12
二俣幼稚園	二俣678	5/1	0.08 0.09
塩焼幼稚園	塩焼5-9-1	5/11	0.12 0.13
東浜幼稚園	行徳駅前3-12-14	5/15	0.10 0.10
新浜幼稚園	行徳駅前4-5-2	5/11	0.11 0.11
南行徳幼稚園	欠真間1-6-15	5/11	0.12 0.12
和光幼稚園	相之川12-12-28	5/11	0.15 0.16
いずみ学院幼稚園	南行徳2-5-1	5/15	0.09 0.08
延命寺学園	新井1-9-2	5/15	0.08 0.08
塩浜幼稚園	塩浜4-2-28-101	5/15	0.12 0.13

※測定日はすべて平成24年

- ・単位はBq/kg
- ・一般食品の基準値は、4月1日から放射性セシウム100Bq/kg

## 給食

施設名	検査日	検査対象期間	検査結果									
			ヨウ素131	セシウム134								
学校	大柏小	市川小	菅野小	二俣小・高谷中	第七中	—	—	2/13	2/6～10	検出せず	検出せず	検出せず
	市川小	宮田小	平田小・第八中	鶴指小・大洲幼	大洲小・大洲中	大和田小・第六中	—	4/23-25	4/16～20	検出せず	検出せず	検出せず
	南行徳小	富美浜小	新井小	南新浜小	塩浜小・塩浜中	南行徳中	—	5/1	4/23～27	検出せず	検出せず	検出せず
	真間小	国府台小	菅野小	中国分小	第二中	須和田の丘支援学校(中高等部)	—	5/14	5/7～11	検出せず	検出せず	検出せず
	信篤小・二俣幼・信篤幼	稲荷木小・稲荷木幼	二俣小・高谷中	幸小	塩焼小	妙典中	—	5/21-23	5/14～18	検出せず	検出せず	検出せず
	大柏小	大町小	柏井小・第四中	大野小	第五中	下貝塚中	—	5/28-30	5/21～25	検出せず	検出せず	検出せず
	国分小	宮久保小	曾谷小	北方小・第三中	百合台小・東国分中	稲越小・須和田の丘稲越分校	—	6/26	6/18～22	検出せず	検出せず	検出せず
	平田保育園	北方保育園	若宮保育園	大洲保育園	富貴島保育園	東大和田保育園	—	6/16	6/11～15	検出せず	検出せず	検出せず
	中国分保育園	大和田保育園	新田保育園	鬼高保育園	行徳保育園	曾谷保育園	—	6/16	6/11～15	検出せず	検出せず	検出せず
	本北方保育園	菅野保育園	塩焼保育園	稲荷木保育園	新田第二保育園	塩焼第二保育園	—	6/16	6/11～15	検出せず	検出せず	検出せず
保育園	塩浜保育園	大野保育園	香取保育園	—	—	—	6/16	6/11～15	検出せず	検出せず	検出せず	
	原木保育園(17日)	まさば保育園(17日)	仁保育園(19日)	欠真間保育園(23日)	—	—	—	4月	—	検出せず	検出せず	検出せず
	あじさい保育園(1日)	市川キッズステーション(1日)	花の子保育園(8日)	明徳本八幡駅保育園(11日)	宮久保保育園(16日)	太陽の子保育園(28日)	—	5月	検査日前1週間分	検出せず	検出せず	検出せず
	行徳第二保育園(11日)	柏井保育園(11日)	すえひろ保育園(11日)	妙典保育園(11日)	新井保育園(20日)	つくし保育園(29日)	市川保育園(29日)	6月	—	検出せず	検出せず	検出せず
その他	あおぞらキッズ	おひさまキッズ	—	—	—	—	6/16	6/11～15	検出せず	検出せず	検出せず	

※検査日はすべて平成24年 ※検査機器:ゲルマニウム半導体検出器 ※施設名が複数ある時は、同一の調理場で調理 ※私立や指定管理保育園の検査は全国一斉ではなく、個別に実施されますので、今回は6月末までの結果となっています

**11月 30日** 「市川市放射線量低減の取り組みに係る基本方針に基づき市川市放射線量低減実施計画」を策定

**12月 5日** 簡易式空間放射線量測定器(シンチレーション式)を24年1月までに貸し出し開始予定(予定)

**8日** 地図上測定地点と測定値を表示したものを市公式Webサイトに掲載

**22日** 環境省が実施した公共用水域の放射性物質のモニタリング調査(1回目)の結果を公表(新行徳橋、根本水門、須和田橋、国分川合流前、浅間橋、三戸前橋)

**2月 1日** 簡易式空間放射線量測定器を個人単位で市民に貸し出し開始

**13日** 学校で実際に提供された給食1週間分をまとめた放射性物質検査を開始

**20日** 保育園でも、学校と同様の検査を実施

**3月 21日、23日** 文部科学省が主体で走行サバイバルによる空間放射線量率測定を実施

**30日** 目安値を超えた公共施設の低減対策が完了

**4月 1日** 環境省が実施した公共用水域の放射性物質のモニタリング調査(2回目)を公表(江戸川水門下、新行徳橋、根本水門、須和田橋、国分川合流前、浅間橋、三戸前橋)

**4月 1日** 市役所内に放射能対策課を含む危機管理室(部相当)を市長直轄で設置

**4月 18日** 食品による内部被ばくと新基準値に関する市民講座をメディアパーク市川で開催

**5月 25日** 同市民講座を行徳文化ホールとして開催

**1** 「市川市放射線量低減実施計画」を改定

## これまでの主な取り組み (平成23年11月以降)

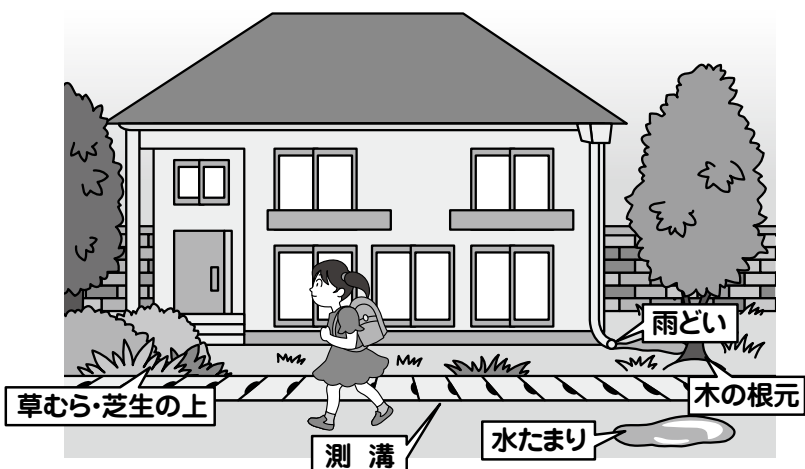


# 家庭で出来る低減対策

## 空間放射線量を減らす方法

一般家庭においては、次のような場所に放射性物質がたまりやすく、空間放射線量が高くなる傾向にあります。これらの場所では、対策を講じることで空間放射線量を低減できます。家庭で出来る低減対策について、ご協力をお願いします。

### 〈家庭で放射性物質がたまりやすい場所〉



- ① 雨水が集まるところ及びその出口  
建物の雨どい、側溝、排水口、雨だれが落ちている場所など
- ② 植物及び木の根元  
芝・草地、花壇、コケ、落ち葉だまり、木の根元など
- ③ 雨水・泥・土がたまりやすいところ  
水たまりができやすい低くなった地面、縁石や塀際の土だまり、コンクリートと表土の境、コンクリートやレンガの割れ目など
- ④ 微粒子が付着しやすい構造物  
錆びた鉄構造物、トタン屋根、茅葺き屋根など

## ポイント

作業にあたっては以下のポイントを参考にしてください。

### ■ 服装

#### 通常作業

● 動きやすく通気性のよいもの(ただし、できるだけ肌を覆うもの)

- ・ 長袖、長ズボン、運動靴、長靴など
- ・ 軍手、ゴム手袋(重ねて着用)
- ・ 帽子、マスク(サージカルマスクなど)、タオル

水を扱う作業のときは、通常作業時の服装に加え、カッパ、ゴーグル(めがね)を着用しましょう。

### ■ 作業後

- ・ 手や顔をよく洗い、うがいをする。
- ・ 土や砂を口に入れないよう注意し、口に入った場合には、よくうがいをする。
- ・ 靴の泥をできるだけ落とす。
- ・ 使用した手袋、マスク、タワシやぞうきんは、よく洗うか燃やすごみとして出す。
- ・ 使用したスコップなどの用具類は、使用后よく洗う。
- ・ 作業に使用した衣服は洗濯する。(普通の洗濯で十分。洗濯後再使用可能。)



## 庭木の枝切りや落ち葉、雑草など

これらは燃やすごみですので、集めて燃やすごみとして出しましょう。

※木の枝は長さ50cm以下に切り、直径30cm程度の束で縛り、1回に出す量を2~3束にしてください



## 雨水ますや側溝の清掃

雨水ますや排水溝・側溝はタワシやぞうきんで清掃しましょう。アスファルトの部分は高圧水洗浄機などで清掃しましょう。

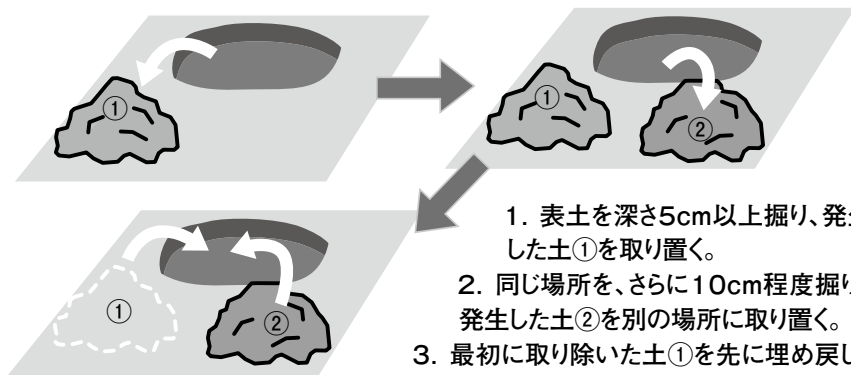


## 庭の土

土は燃やすごみとして出せませんので、天地返しを行いましょう。

※放射性物質のセシウムは土に吸着しやすいため、地表面にとどまりやすい特徴があります

### 天地返しの手順



1. 表土を深さ5cm以上掘り、発生した土①を取り置く。
2. 同じ場所を、さらに10cm程度掘り、発生した土②を別の場所に取り置く。
3. 最初に取り除いた土①を先に埋め戻し、続いて、その上に土②をかぶせる。

天地返しが難しい場所では、新しい土をかぶせる方法もあります。

※側溝や雨水ますで出た泥がある場合は①と一緒に埋めます

## 効果を確かめてみましょう

低減対策の実施前と実施後に、測定器で空間放射線量を測定すると、低減対策の効果がより確認しやすくなります。測定器は市で貸し出しを行っています。

### 測定方法

地表面から50cm及び100cmの高さ(距離)における空間放射線量を測定します。測定する箇所で測定器を60秒間固定し、測定値を記録します。

## 食べ物による内部被ばくを減らす方法

放射線医学総合研究所によると、「野菜をよく洗う、煮る(煮汁は捨てる)、皮や外葉をむく、などによって、汚染の低減が期待できます」とされています。



緊急情報が登録先に

## 市川市メール情報配信サービス

「大気中の放射線量情報」も配信  
11種類の中から必要な情報を選択できます

問 ☎334-1106 広報広聴課

下記の方法で登録すると、市川市の災害時の緊急情報などが配信されます。

info@city.ichikawa.chiba.jp  
または右記のQRコードから空メールを送信し、送られてくるメールに記載されているURLをクリックしてください。配信項目は、登録後に変更できます。メールの受信には通信料がかかります。



## 放射線量測定器の貸し出し

貸し出し日時 平日午前9時30分~午後4時(1日単位)

貸し出し場所 市役所放射能対策課、行徳支所総務課、大柏出張所

予約受け付け(予約は電話でのみ受け付け)

☎704-0007 放射能対策課

